

2009年10月は、スタイル格差が見られない状況が継続

要約

2009年10月は、先月と同様にバリュースコア・グロース、大型・小型で明確なスタイル格差は見られなかった。業種別では、前月大幅に下落した証券・商品先物取引業などのパフォーマンスが良好であった。しかし、同じ金融業でも保険業は大きく下落し、類似業種内でパフォーマンスの格差が見られた。個別銘柄の寄与度ランキングでは、ディフェンシブ銘柄によるマイナス寄与が目立つ結果となった。

2009年11月2日

クオンツレポート

カテゴリー

インデックス・リサーチ

①引き続き、明確なスタイル格差は見られず

2009年10月のRussell/Nomura Prime 指数(米ドル建て)は、前月比-3.21%の下落を示した。Russell/Nomura Total Value 指数とRussell/Nomura Total Growth 指数のリターン・スプレッド(円建て)は+0.30%で、その差は僅かなものであった。また、Russell/Nomura Small Cap 指数とRussell/Nomura Large Cap 指数のリターン・スプレッド(円建て)は-0.84%となり、先月までとは一転して、弱いながらも大型優位の傾向を示した。

②リビジョン・インデックスは+8.49

個別銘柄の業績修正動向を示すリビジョン・インデックスは+8.49となり、先月と同水準に留まった。

③金融業でパフォーマンス格差

Russell/Nomura Prime 指数における業種別月次リターンでは、保険業のパフォーマンス悪化が見られた。一方、パフォーマンスが良好であったのは、証券・商品先物取引業であった。

④寄与度最下位は日本電信電話(9432)、最上位は東芝(6502)

Russell/Nomura Prime 指数構成銘柄の寄与度ランキングでは、寄与度最下位は日本電信電話(9432)であった。一方、寄与度最上位は東芝(6502)であった。

スタイル別月次ランキング(円建て・配当込み)

| 順位 | 200604 | 200605 | 200606 | 200607 | 200608 | 200609 | 200610 | 200611 | 200612 | 200701 | 200702 | 200703 |
|----|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|-------------|---------------------------------|----------|----------|----------|
| 1 | コア 0.38 | 割安 -7.54 | コア 1.55 | コア 0.95 | 小型 4.77 | 成長 -0.85 | コア 1.61 | コア -0.50 | コア 5.91 | 割安 3.47 | 割安 2.98 | 割安 -1.00 |
| 2 | 割安 0.17 | 市場 -7.90 | 成長 1.14 | 割安 -0.24 | 成長 4.11 | 市場 -0.97 | 成長 1.09 | 成長 -0.60 | 割安 5.46 | 小型 3.06 | コア 1.99 | 小型 -1.41 |
| 3 | 市場 -0.70 | 成長 -7.94 | 市場 0.61 | 成長 -0.56 | 市場 4.07 | 割安 -1.08 | 市場 0.61 | 市場 -0.80 | 成長 5.03 | コア 2.57 | 市場 1.78 | 市場 -1.60 |
| 4 | 成長 -1.20 | コア -8.03 | 割安 0.53 | 市場 -0.91 | コア 3.86 | 小型 -1.25 | 割安 0.56 | 割安 -0.88 | 市場 4.99 | 市場 2.39 | 小型 1.09 | コア -1.94 |
| 5 | 小型 -2.07 | 小型 -9.24 | 小型 ### | 小型 -5.44 | 割安 3.82 | コア -1.32 | 小型 -1.49 | 小型 -1.69 | 小型 3.10 | 成長 1.22 | 成長 0.82 | 成長 -2.23 |
| 順位 | 200704 | 200705 | 200706 | 200707 | 200708 | 200709 | 200710 | 200711 | 200712 | 200801 | 200802 | 200803 |
| 1 | 成長 -0.13 | コア 5.16 | 小型 2.12 | 小型 -3.58 | 成長 -4.48 | 割安 1.63 | 小型 1.91 | コア -5.15 | 割安 -2.52 | 割安 -7.66 | 成長 -0.63 | 小型 -4.06 |
| 2 | 市場 -0.67 | 成長 4.06 | 成長 1.46 | 成長 -3.65 | 市場 -5.53 | コア 1.50 | 市場 0.29 | 成長 -5.23 | コア -3.28 | 小型 -8.67 | 小型 -1.08 | 市場 -7.58 |
| 3 | コア -0.94 | 市場 3.25 | 市場 1.19 | 市場 -3.87 | コア -5.94 | 成長 1.25 | 成長 0.18 | 市場 -5.44 | 市場 -3.49 | コア -8.76 | コア -1.33 | 成長 -7.85 |
| 4 | コア -0.97 | 割安 3.25 | 割安 0.72 | コア -4.10 | 割安 -6.30 | 市場 1.22 | 割安 -0.06 | 割安 -5.44 | 成長 -4.03 | 市場 -9.12 | 市場 -1.49 | 割安 -8.47 |
| 5 | 割安 -1.25 | 小型 -0.04 | コア 0.65 | 割安 -4.15 | 小型 -7.20 | 小型 -0.48 | コア -0.27 | 小型 -6.48 | 小型 -4.70 | 成長 -10.7 | 割安 -2.39 | コア -9.12 |
| 順位 | 200804 | 200805 | 200806 | 200807 | 200808 | 200809 | 200810 | 200811 | 200812 | 200901 | 200902 | 200903 |
| 1 | コア 15.19 | 成長 5.22 | 小型 -5.3 | 割安 -0.21 | 割安 -3.34 | 割安 -10.3 | 小型 -16.4 | 小型 0.82 | 成長 3.85 | 割安 -5.4 | 割安 -2.11 | 小型 5.08 |
| 2 | 割安 13.93 | 小型 3.92 | 割安 -6.1 | 小型 -0.89 | 市場 -3.54 | 小型 -11.3 | 成長 -20.3 | 市場 -3.66 | 市場 2.98 | 小型 -6.5 | 市場 -4.64 | 割安 3.93 |
| 3 | 市場 11.93 | コア 3.83 | コア -6.3 | 市場 -1.40 | 小型 -3.58 | 市場 -13.0 | 市場 -20.3 | 成長 -4.18 | 小型 2.73 | 市場 -7.6 | コア -4.76 | 市場 3.23 |
| 4 | 成長 11.56 | 市場 3.64 | 市場 -6.3 | コア -1.49 | コア -3.82 | コア -14.0 | コア -20.7 | 割安 -4.65 | コア 2.28 | コア -8.0 | 小型 -5.57 | 成長 2.02 |
| 5 | 小型 6.62 | 割安 2.08 | 成長 -6.7 | 成長 -2.77 | 成長 -3.85 | 成長 -16.2 | 割安 -21.4 | コア -7.61 | 割安 2.02 | 成長 -9.6 | 成長 -6.41 | コア 1.03 |
| 順位 | 200904 | 200905 | 200906 | 200907 | 200908 | 200909 | 200910 | 投資スタイルと対応指数 | | | | |
| 1 | 割安 12.92 | 小型 9.18 | 小型 7.35 | 割安 3.37 | 小型 3.17 | 小型 -4.33 | コア -1.13 | 市場 | Russell/Nomura Prime | | | |
| 2 | コア 10.28 | 成長 7.42 | 市場 3.44 | コア 3.33 | 成長 1.98 | 成長 -4.39 | 割安 -1.26 | コア | Russell/Nomura Top Cap | | | |
| 3 | 市場 8.31 | 市場 7.12 | 成長 3.14 | 市場 2.39 | 市場 1.54 | 市場 -4.79 | 市場 -1.75 | 割安 | Russell/Nomura Large Cap Value | | | |
| 4 | 小型 5.68 | 割安 6.02 | 割安 2.40 | 成長 2.02 | コア 1.29 | 割安 -5.32 | 成長 -1.97 | 成長 | Russell/Nomura Large Cap Growth | | | |
| 5 | 成長 5.08 | コア 6.02 | コア 0.82 | 小型 0.95 | 割安 0.50 | コア -5.66 | 小型 -2.48 | 小型 | Russell/Nomura Small Cap | | | |

(注) リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。

(出所) 野村証券金融工学研究センター

野村証券株式会社 金融工学研究センター 〒100-8130 東京都千代田区大手町 2-2-2 アーバンネット大手町ビル

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がない場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

目次

| | |
|---|---|
| 1. Russell/Nomura 日本株インデックスパフォーマンス概況 .. | 1 |
| 2. 業種別パフォーマンス・レビュー | 5 |
| 3. 個別銘柄パフォーマンス・レビュー..... | 6 |
| Q&A Russell/Nomura 日本株インデックスについて | 7 |

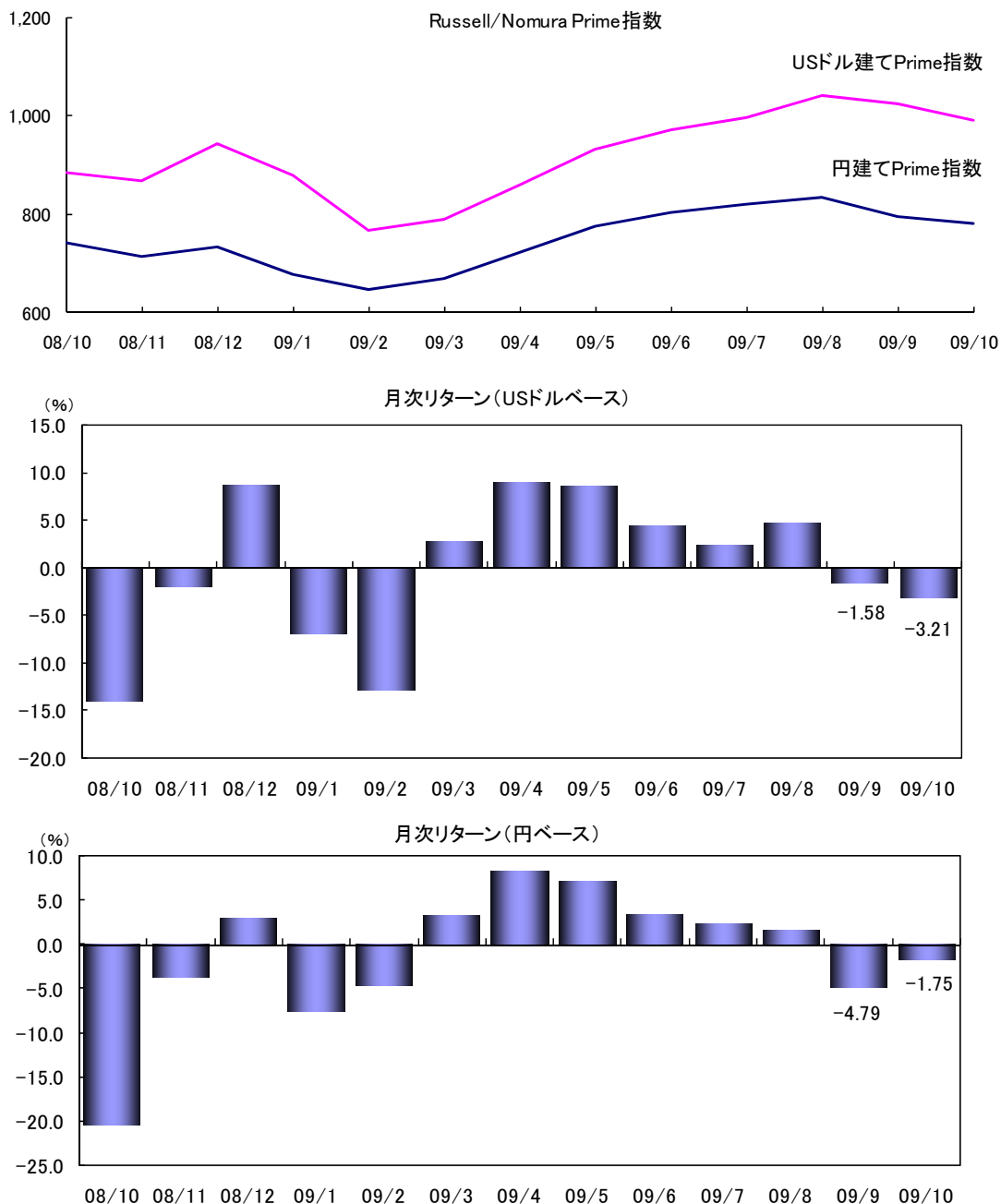
このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村證券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村證券は、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また、野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また、今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村證券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村證券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村證券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

1. Russell/Nomura 日本株インデックスパフォーマンス概況

09年10月のPrime 指数(米ドル建て)は、 -3.21%の下落

2009年10月における、日本株式市場の動きを示す Russell/Nomura Prime 指数(米ドル建て)は前月比-3.21%となった。円建てベースでは、前月比-1.75%の下落であった。2009年10月末時点の為替レート(月末終値、出所：日本銀行)は2009年9月末時点の89.76円から、91.11円となった。1.4円程度円安方向へ動いたため、円建てベースの月次リターンは、米ドル建てと比較して、小幅な下落に留まった。

図表1 Russell/Nomura Prime 指数月次パフォーマンス



(注) リターンは配当込みのものであり、年率換算されていない。

(出所) 野村証券金融工学研究センター

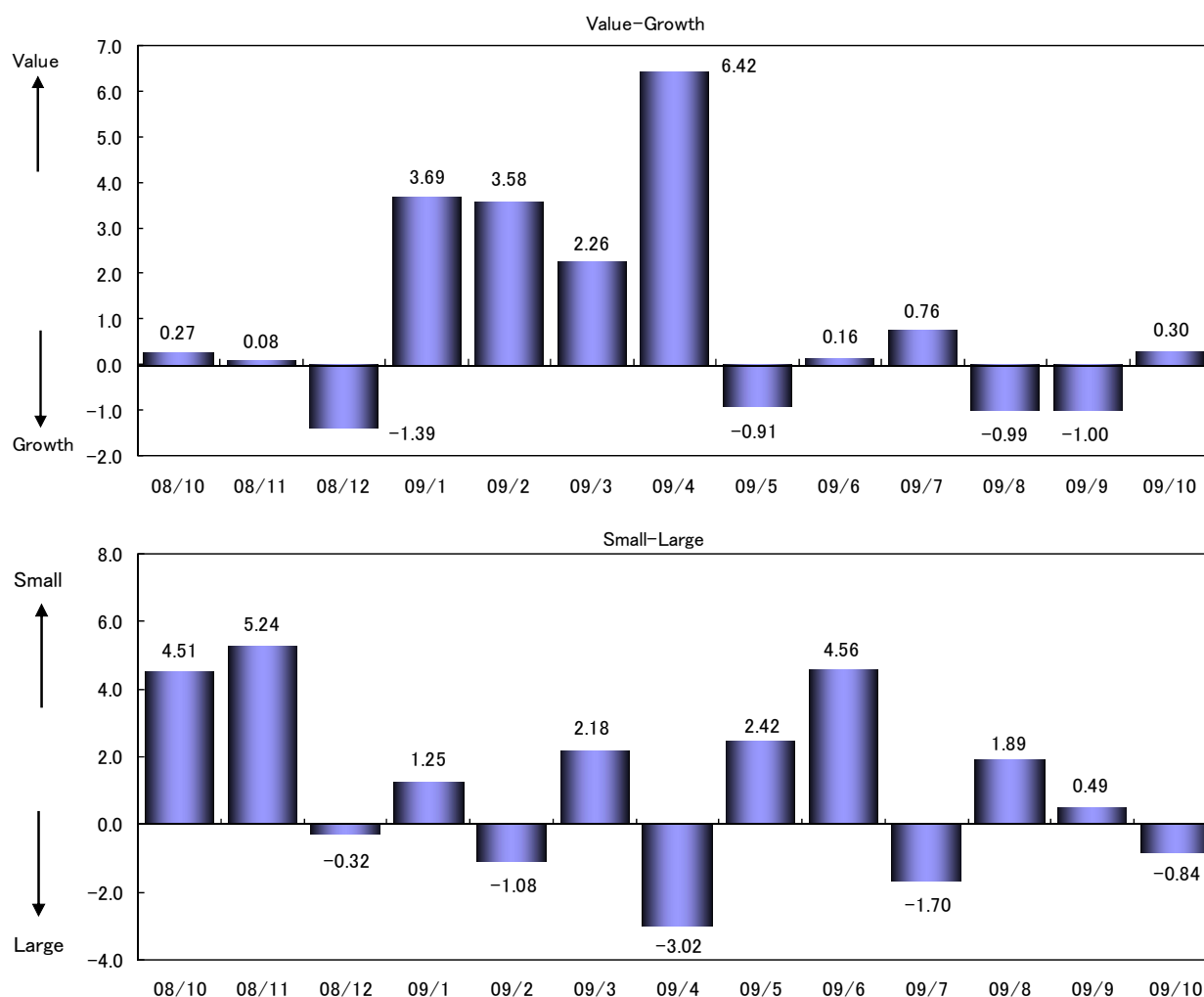
このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

先月同様、明確なスタイル格差は見られず

図表2は、スタイル別のリターン・スプレッド(円建て)の月次推移を示している。また、図表3は、市場、コア(時価総額上位50%以上)、割安(大型・バリュー株)、成長(大型・グロス株)、小型といった5つのスタイル区分による月次リターン(円建て)のランキングを表している。

2009年10月は、スタイル別のパフォーマンスではコア(時価総額上位50%以上)が上位であったが、先月と同様に明確なスタイルの格差は見られなかった(図表3)。バリュー・グロスの比較で見ると、グロス株は-1.94%であったのに対し、バリュー株は-1.63%であった。これより、バリュー株とグロス株のリターン・スプレッドは、+0.30%となった。バリュー優位の傾向に転じてはいるが、その差は僅かなものであった。一方、小型・大型の比較で見ると、小型株が-2.48%であったのに対し、大型株は-1.63%であった。これより、小型株と大型株のリターン・スプレッドは、-0.84%となり、弱いながらも大型優位の傾向を示した(図表2)。

図表2 リターン・スプレッドの月次推移



(注) Value-GrowthはValueとGrowthのリターンの差、Small-LargeはSmallとLargeのリターンの差である。

リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。

(出所)野村証券金融工学研究センター

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また、今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法のみ配布したてております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

図表3 スタイル別月次ランキング(円建て・配当込み)

| 順位 | 200604 | 200605 | 200606 | 200607 | 200608 | 200609 | 200610 | 200611 | 200612 | 200701 | 200702 | 200703 | |
|----|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-------------|---------------------------------|----------|----------|----------|--|
| 1 | コア 0.38 | 割安 -7.54 | コア 1.55 | コア 0.95 | 小型 4.77 | 成長 -0.85 | コア 1.61 | コア -0.50 | コア 5.91 | 割安 3.47 | 割安 2.98 | 割安 -1.00 | |
| 2 | 割安 0.17 | 市場 -7.90 | 成長 1.14 | 割安 -0.24 | 成長 4.11 | 市場 -0.97 | 成長 1.09 | 成長 -0.60 | 割安 5.46 | 小型 3.06 | コア 1.99 | 小型 -1.41 | |
| 3 | 市場 -0.70 | 成長 -7.94 | 市場 0.61 | 成長 -0.56 | 市場 4.07 | 割安 -1.08 | 市場 0.61 | 市場 -0.80 | 成長 5.03 | コア 2.57 | 市場 1.78 | 市場 -1.60 | |
| 4 | 成長 -1.20 | コア -8.03 | 割安 0.53 | 市場 -0.91 | コア 3.86 | 小型 -1.25 | 割安 0.56 | 割安 -0.88 | 市場 4.99 | 市場 2.39 | 小型 1.09 | コア -1.94 | |
| 5 | 小型 -2.07 | 小型 -9.24 | 小型 ##### | 小型 -5.44 | 割安 3.82 | コア -1.32 | 小型 -1.49 | 小型 -1.69 | 小型 3.10 | 成長 1.22 | 成長 0.82 | 成長 -2.23 | |
| 順位 | 200704 | 200705 | 200706 | 200707 | 200708 | 200709 | 200710 | 200711 | 200712 | 200801 | 200802 | 200803 | |
| 1 | 成長 -0.13 | コア 5.16 | 小型 2.12 | 小型 -3.58 | 成長 -4.48 | 割安 1.63 | 小型 1.91 | コア -5.15 | 割安 -2.52 | 割安 -7.66 | 成長 -0.63 | 小型 -4.06 | |
| 2 | 市場 -0.67 | 成長 4.06 | 成長 1.46 | 成長 -3.65 | 市場 -5.53 | コア 1.50 | 市場 0.29 | 成長 -5.23 | コア -3.28 | 小型 -8.67 | 小型 -1.08 | 市場 -7.58 | |
| 3 | コア -0.94 | 市場 3.25 | 市場 1.19 | 市場 -3.87 | コア -5.94 | 成長 1.25 | 成長 0.18 | 市場 -5.44 | 市場 -3.49 | コア -8.76 | コア -1.33 | 成長 -7.85 | |
| 4 | 小型 -0.97 | 割安 3.25 | 割安 0.72 | コア -4.10 | 割安 -6.30 | 市場 1.22 | 割安 -0.06 | 割安 -5.44 | 成長 -4.03 | 市場 -9.12 | 市場 -1.49 | 割安 -8.47 | |
| 5 | 割安 -1.25 | 小型 -0.04 | コア 0.65 | 割安 -4.15 | 小型 -7.20 | 小型 -0.48 | コア -0.27 | 小型 -6.48 | 小型 -4.70 | 成長 -10.7 | 割安 -2.39 | コア -9.12 | |
| 順位 | 200804 | 200805 | 200806 | 200807 | 200808 | 200809 | 200810 | 200811 | 200812 | 200901 | 200902 | 200903 | |
| 1 | コア 15.19 | 成長 5.22 | 小型 -5.3 | 割安 -0.21 | 割安 -3.34 | 割安 -10.3 | 小型 -16.4 | 小型 0.82 | 成長 3.85 | 割安 -5.4 | 割安 -2.11 | 小型 5.08 | |
| 2 | 割安 13.93 | 小型 3.92 | 割安 -6.1 | 小型 -0.89 | 市場 -3.54 | 小型 -11.3 | 成長 -20.3 | 市場 -3.66 | 市場 2.98 | 小型 -6.5 | 市場 -4.64 | 割安 3.93 | |
| 3 | 市場 11.93 | コア 3.83 | コア -6.3 | 市場 -1.40 | 小型 -3.58 | 市場 -13.0 | 市場 -20.3 | 成長 -4.18 | 小型 2.73 | 市場 -7.6 | コア -4.76 | 市場 3.23 | |
| 4 | 成長 11.56 | 市場 3.64 | 市場 -6.3 | コア -1.49 | コア -3.82 | コア -14.0 | コア -21.0 | 割安 -4.65 | コア 2.28 | コア -8.0 | 小型 -5.57 | 成長 2.02 | |
| 5 | 小型 6.62 | 割安 2.08 | 成長 -6.7 | 成長 -2.77 | 成長 -3.85 | 成長 -16.2 | 割安 -2.4 | コア -7.61 | 割安 2.02 | 成長 -9.6 | 成長 -6.41 | コア 1.03 | |
| 順位 | 200904 | 200905 | 200906 | 200907 | 200908 | 200909 | 200910 | 投資スタイルと対応指数 | | | | | |
| 1 | 割安 12.92 | 小型 9.18 | 小型 7.35 | 割安 3.37 | 小型 3.17 | 小型 -4.33 | コア -1.13 | 市場 | Russell/Nomura Prime | | | | |
| 2 | コア 10.28 | 成長 7.42 | 市場 3.44 | コア 3.33 | 成長 1.98 | 成長 -4.39 | 割安 -1.26 | コア | Russell/Nomura Top Cap | | | | |
| 3 | 市場 8.31 | 市場 7.12 | 成長 3.14 | 市場 2.39 | 市場 1.54 | 市場 -4.79 | 市場 -1.75 | 割安 | Russell/Nomura Large Cap Value | | | | |
| 4 | 小型 5.68 | 割安 6.02 | 割安 2.40 | 成長 2.02 | コア 1.29 | 割安 -5.32 | 成長 -1.97 | 成長 | Russell/Nomura Large Cap Growth | | | | |
| 5 | 成長 5.08 | コア 6.02 | コア 0.82 | 小型 0.95 | 割安 0.50 | コア -5.66 | 小型 -2.48 | 小型 | Russell/Nomura Small Cap | | | | |

(注) 単位は%。リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。

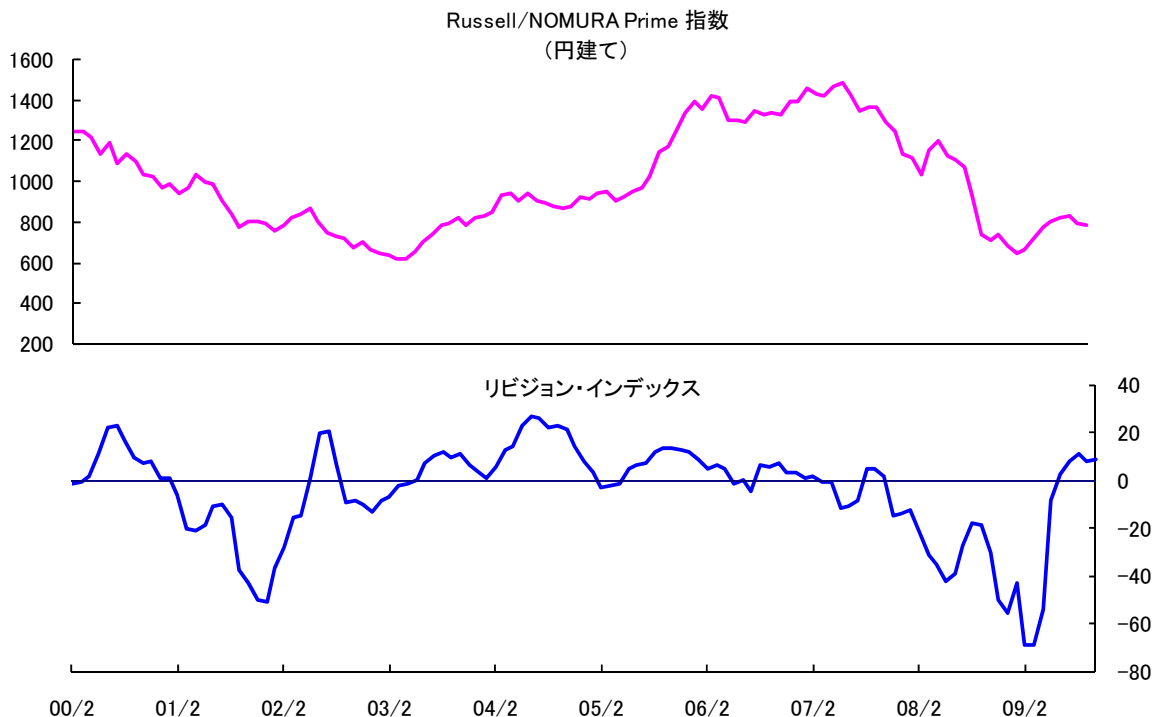
(出所) 野村証券金融工学研究センター

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります、また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

リビジョン・インデックスは+8.49で、先月と同水準に留まった

Russell/Nomura Total Market 指数を構成する銘柄の業績修正動向を示すリビジョン・インデックスを見ると(図表4)、2009年10月は+8.49となり、先月とほぼ同水準に留まった。上方修正、下方修正共に、30銘柄程度増加し、上方修正銘柄数は474銘柄、下方修正銘柄数は364銘柄となった。

図表4 リビジョン・インデックスとパフォーマンス



| | リビジョン インデックス | 上方修正 銘柄数 | 下方修正 銘柄数 |
|----------|-----------------|-------------|-------------|
| 2009年10月 | 8.49 | 474 | 364 |
| 2009年09月 | 7.57 | 432 | 333 |

(注) リビジョン・インデックスとは、(上方修正銘柄数－下方修正銘柄数)／有効銘柄数×100で算出される業績の修正動向を示す指数である。2009年10月の有効銘柄数は1,295銘柄。業績予想は野村及び東洋経済が予想する連結・経常利益を用いている。ここでは、母集団をRussell/Nomura Total Market 指数に含まれる全銘柄とし、月末業績予想値と前四半期中に発表された最終業績予想値の比較に基づいて算出している。

(出所) 野村証券金融工学研究センター

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちまたは売り持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつこれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

2. 業種別パフォーマンス・レビュー

パフォーマンス最下位は保険業、一方、最上位は証券・商品先物取引業

Prime 指数において、2009年10月のパフォーマンスが最も悪化したのは、保険業で、前月比の月次リターンは-8.17%であった。次いで、金属製品(-7.74%)、石油・石炭製品(-7.50%)などのパフォーマンス悪化が見られた。一方、パフォーマンスが最も良かった業種は、先月20%以上下落した証券・商品先物取引業であった。同業種の前月比の月次リターンは+9.51%となった。次いで、その他金融業(+4.78%)、鉄鋼(+3.55%)などのパフォーマンスが良好であった。最上位・最下位に金融業がランクインし、同じ金融業でも事業の違いで大きなパフォーマンス格差が見られた(図表5)。

Prime 指数、Large Value 指数、Small 指数におけるパフォーマンス最下位は保険業であった。しかし、Large Growth 指数においては、その他金融業が最下位となっており、同業種は他の指数においてパフォーマンス上位であった。これは、Large Growth 指数内唯一のその他金融業であるアコム(8572)が、業績下方修正により大幅に下落したためである(図表5)。

図表 5. Russell/Nomura 業種別パフォーマンス(上位・下位10業種)

| 指数 | Prime | -1.75 | Large Value | -1.26 | Large Growth | -1.97 | Small | -2.48 |
|----------|--------------|-------|-------------|--------|--------------|--------|------------|-------|
| 上位業種 | Prime | | Large Value | | Large Growth | | Small | |
| | 1 証券・商品先物取引業 | 9.51 | その他金融業 | 5.12 | 証券・商品先物取引業 | 14.78 | その他金融業 | 4.69 |
| | 2 その他金融業 | 4.78 | 不動産業 | 4.74 | 卸売業 | 7.23 | 海運業 | 3.15 |
| | 3 鉄鋼 | 3.55 | ガラス・土石製品 | 4.55 | 鉄鋼 | 5.63 | 輸送用機器 | 2.08 |
| | 4 輸送用機器 | 2.80 | 輸送用機器 | 3.31 | 精密機器 | 2.32 | 鉱業 | 1.57 |
| | 5 ガラス・土石製品 | 2.72 | 精密機器 | 2.97 | 銀行業 | 1.94 | 鉄鋼 | 1.51 |
| | 6 卸売業 | 2.17 | 卸売業 | 2.88 | 海運業 | 1.13 | 証券・商品先物取引業 | 0.07 |
| | 7 精密機器 | 1.77 | 鉄鋼 | 2.24 | ガラス・土石製品 | 1.12 | 不動産業 | -0.06 |
| | 8 不動産業 | 0.55 | 食料品 | 0.17 | 不動産業 | 0.67 | サービス業 | -0.43 |
| | 9 海運業 | 0.41 | 電気機器 | 0.11 | 機械 | 0.62 | 石油・石炭製品 | -0.95 |
| 10 銀行業 | 0.40 | 海運業 | -0.15 | 小売業 | 0.18 | 水産・農林業 | -1.03 | |
| 下位業種 | Prime | | Large Value | | Large Growth | | Small | |
| | 1 保険業 | -8.17 | 保険業 | -10.99 | その他金融業 | -15.20 | 保険業 | -8.94 |
| | 2 金属製品 | -7.74 | 小売業 | -10.40 | 陸運業 | -7.76 | 倉庫・運輸関連業 | -6.32 |
| | 3 石油・石炭製品 | -7.50 | 情報・通信業 | -9.73 | 化学 | -6.46 | パルプ・紙 | -6.14 |
| | 4 陸運業 | -7.19 | 金属製品 | -8.76 | 食料品 | -6.37 | 金属製品 | -5.85 |
| | 5 電気・ガス業 | -6.38 | 石油・石炭製品 | -8.51 | 保険業 | -6.15 | 建設業 | -5.70 |
| | 6 倉庫・運輸関連業 | -6.19 | 電気・ガス業 | -7.03 | 電気・ガス業 | -5.95 | 繊維製品 | -5.23 |
| | 7 情報・通信業 | -5.61 | 倉庫・運輸関連業 | -6.99 | 空運業 | -5.53 | ゴム製品 | -4.77 |
| | 8 空運業 | -5.53 | 医薬品 | -5.42 | 石油・石炭製品 | -5.13 | 卸売業 | -4.36 |
| | 9 医薬品 | -4.96 | サービス業 | -5.26 | 医薬品 | -4.99 | 医薬品 | -4.18 |
| 10 パルプ・紙 | -4.73 | その他製品 | -4.99 | ゴム製品 | -4.97 | 陸運業 | -3.67 | |

(注) 単位は(%)。リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。

(出所) 野村証券金融工学研究センター

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつこれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

3. 個別銘柄パフォーマンス・レビュー

**寄与度最下位は日本
電信電話(9432)、最上
位は東芝(6502)**

個別銘柄の各指数へのパフォーマンス寄与度をランキングし、その結果に基づき、上位・下位5社を示したのが図表6である。なお、月次リターンは、円建てベースで示した。

Russell/Nomura Prime 指数を構成する銘柄のうち、最もマイナスの寄与度が大きかったのは日本電信電話(9432)で-0.174%であった。同銘柄の月次リターンは前月比-9.86%となった。次いで、マイナスの寄与度が大きかったのは、日本たばこ産業(2914)で-0.118%、信越化学工業(4063)で-0.107%であった。月次リターンは、それぞれ前月比-16.66%、-11.41%であった。寄与度下位には、ディフェンシブ銘柄が多くランクインする結果となった。一方、最も高い寄与度を示したのは東芝(6502)で+0.102%、月次リターンは前月比+12.53%であった。次いで高い寄与度を示したのは、三菱商事(8058)で+0.098%、ファーストリテイリング(9983)で+0.097%であった。月次リターンは、それぞれ前月比+8.87%、+33.10%であった。

図表6 個別銘柄パフォーマンス寄与度上位・下位5社

| Prime:-1.75% | | | | | | Top:-1.13% | | | | | |
|--------------|---|-------------------|--------|--------|-------------------|----------------|--------|--|--|--|--|
| | | 寄与度(%) リターン(%) | | | | 寄与度(%) リターン(%) | | | | | |
| 上位銘柄 | 1 | 6502 東芝 | 0.102 | 12.53 | 6502 東芝 | 0.227 | 12.53 | | | | |
| | 2 | 8058 三菱商事 | 0.098 | 8.87 | 8058 三菱商事 | 0.218 | 8.87 | | | | |
| | 3 | 9983 ファーストリテイリング | 0.097 | 33.10 | 7203 トヨタ自動車 | 0.200 | 2.52 | | | | |
| | 4 | 7203 トヨタ自動車 | 0.090 | 2.52 | 7267 本田技研工業 | 0.173 | 4.16 | | | | |
| | 5 | 7267 本田技研工業 | 0.077 | 4.16 | 6758 ソニー | 0.149 | 4.90 | | | | |
| 下位銘柄 | 1 | 9432 日本電信電話 | -0.174 | -9.86 | 9432 日本電信電話 | -0.389 | -9.86 | | | | |
| | 2 | 2914 日本たばこ産業 | -0.118 | -16.66 | 2914 日本たばこ産業 | -0.264 | -16.66 | | | | |
| | 3 | 4063 信越化学工業 | -0.107 | -11.41 | 4063 信越化学工業 | -0.239 | -11.41 | | | | |
| | 4 | 9020 東日本旅客鉄道 | -0.106 | -10.06 | 9020 東日本旅客鉄道 | -0.238 | -10.06 | | | | |
| | 5 | 9437 エヌ・ティ・ティ・ドコモ | -0.090 | -8.02 | 9437 エヌ・ティ・ティ・ドコモ | -0.201 | -8.02 | | | | |

| Large-V:-1.26% | | | | | | Large-G:-1.97% | | | | | |
|----------------|---|-------------------------|--------|--------|------------------------|----------------|--------|--|--|--|--|
| | | 寄与度(%) リターン(%) | | | | 寄与度(%) リターン(%) | | | | | |
| 上位銘柄 | 1 | 7203 トヨタ自動車 | 0.204 | 2.52 | 6502 東芝 | 0.225 | 12.53 | | | | |
| | 2 | 7267 本田技研工業 | 0.195 | 4.16 | 9983 ファーストリテイリング | 0.214 | 33.10 | | | | |
| | 3 | 6758 ソニー | 0.168 | 4.90 | 9984 ソフトバンク | 0.144 | 10.24 | | | | |
| | 4 | 7201 日産自動車 | 0.167 | 10.71 | 6301 小松製作所 | 0.133 | 8.09 | | | | |
| | 5 | 8058 三菱商事 | 0.141 | 8.87 | 8306 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 0.106 | 2.70 | | | | |
| 下位銘柄 | 1 | 9432 日本電信電話 | -0.440 | -9.86 | 2914 日本たばこ産業 | -0.262 | -16.66 | | | | |
| | 2 | 8725 三井住友海上グループホールディングス | -0.144 | -12.32 | 4063 信越化学工業 | -0.238 | -11.41 | | | | |
| | 3 | 9502 中部電力 | -0.118 | -7.34 | 9020 東日本旅客鉄道 | -0.236 | -10.06 | | | | |
| | 4 | 6971 京セラ | -0.115 | -6.96 | 9437 エヌ・ティ・ティ・ドコモ | -0.199 | -8.02 | | | | |
| | 5 | 9503 関西電力 | -0.097 | -9.82 | 9501 東京電力 | -0.161 | -5.52 | | | | |

| Small:-2.48% | | | | | |
|--------------|---|------------------|--------|--------|--|
| | | 寄与度(%) リターン(%) | | | |
| 上位銘柄 | 1 | 2432 ディー・エヌ・イー | 0.056 | 27.82 | |
| | 2 | 7532 ドン・キホーテ | 0.046 | 14.32 | |
| | 3 | 6995 東海理化電機製作所 | 0.042 | 19.18 | |
| | 4 | 4613 関西ペイント | 0.038 | 11.14 | |
| | 5 | 7735 大日本スクリーン製造 | 0.033 | 16.76 | |
| 下位銘柄 | 1 | 8848 レオパレス21 | -0.084 | -30.51 | |
| | 2 | 8036 日立ハイテクノロジーズ | -0.058 | -18.65 | |
| | 3 | 1808 長谷工コーポレーション | -0.057 | -19.32 | |
| | 4 | 9962 ミスミグループ本社 | -0.049 | -16.53 | |
| | 5 | 6146 ディスコ | -0.049 | -14.55 | |

(注) リターンは円建て・配当込みのものである。

寄与度とは前月末インデックス内構成ウエート×月次リターン(%)で算出される値。

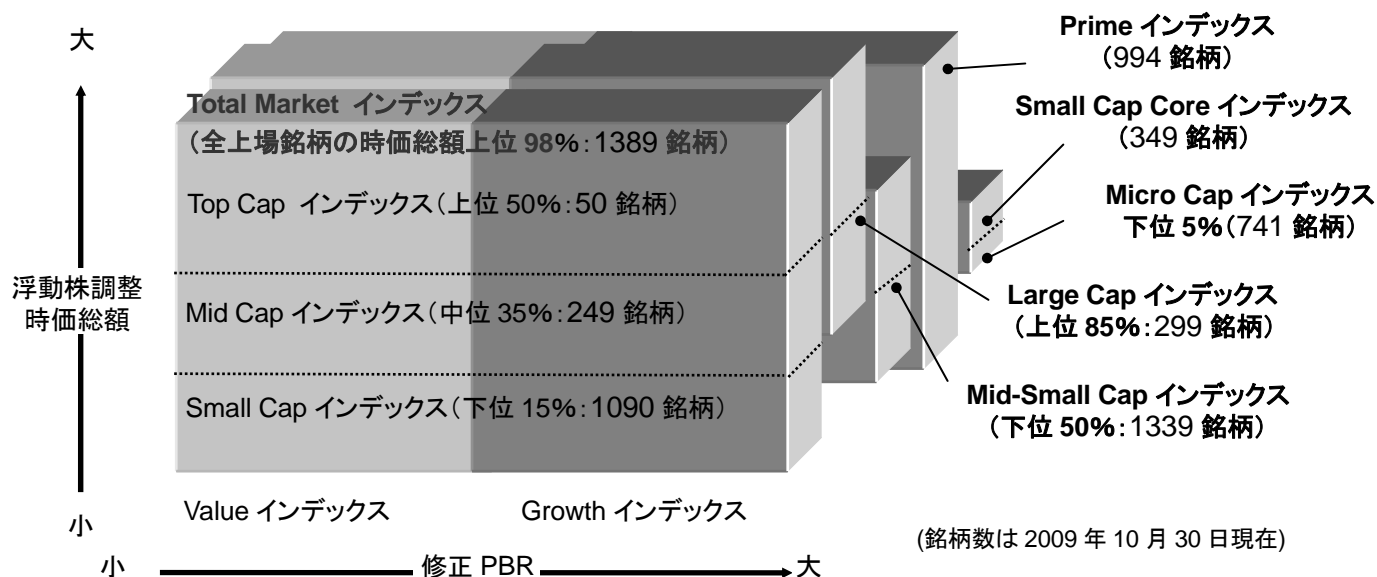
(出所) 野村証券金融工学研究センター

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

Q&A Russell/Nomura 日本株インデックスについて

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスって何ですか？

A: Russell/Nomura 日本株インデックスは米国、フランクラッセルカンパニーと野村証券金融工学研究センターが共同開発した日本株式投資スタイルベンチマークです。



この他に 33 業種別インデックス(Total Market、規模別、Value、Growth、Prime)も用意されており、規模別インデックスの分類指標は、安定持ち株控除後の時価総額です。Value/Growth インデックスの分類指標は、自己資本の含みを修正した修正 PBR です。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスのルールブックはどこにありますか？

A: http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/docs/RN_rule200908.pdf
をご覧ください。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスのデータを見たいのですが、どこで公表していますか？

A: 以下の情報端末でご覧いただけます。

| | |
|-----------|---|
| Bloomberg | : RNJI |
| 時事通信 | : SQ21、SQ22、SQ23、SQ24 |
| QUICK | : NRIJ500~504、510~517 |
| REUTERS | : FRCNRI01、FRCNRI02、FRCNRI03、FRCNRI04 |
| INTERNET | : http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/index.html |

なお、<http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/index.html> からは、最新のインデックスリターン、構成銘柄、構成銘柄の変更などをご覧いただけます。

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また、野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また、自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布してあります。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスのデータが欲しいのですが？

A: インデックスリターン、インデックス個別銘柄時価総額ウェイト、個別銘柄情報については、<http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/index.html> からダウンロードできます。QUICK、REUTERS、Bloomberg においても一部に限られますが、データを取得できます。それ以外に関しましては、下記の連絡先にお問い合わせください。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスについて英語の資料が欲しいのですが？

A: <http://qr.nomura.co.jp/en/frcnri/index.html> をご覧ください。

上記以外の Russell/Nomura 日本株インデックスに関するお問い合わせ先

徳野 明洋・平野 由美子: idx_mgr@frc.nomura.co.jp

電 話 : 03(3274)0924

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村證券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村證券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また、野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また、今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村證券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村證券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村證券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

野村証券からのお知らせ

当社で取り扱う商品等へのご投資には、各商品等に所定の手数料等（国内株式（国内 REIT、国内 ETF を含む）取引の場合は約定代金に対して最大 1.365%（税込み）（20 万円以下の場合は、2,730 円（税込み））の売買手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等）をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

国内株式（国内 REIT、国内 ETF を含む）の売買取引には、約定代金に対し最大 1.365%（税込み）（20 万円以下の場合は 2,730 円（税込み））の売買手数料をいただきます。国内株式（国内 REIT、国内 ETF を含む）を相対取引（募集等を含む）によりご購入いただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。ただし、相対取引による売買においても、お客様との合意に基づき、別途手数料をいただくことがあります。国内株式（国内 REIT、国内 ETF を含む）は株価の変動により損失が生じるおそれがあります。

外国株式の売買取引には、売買金額（現地約定金額に現地手数料と税金等を買の場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対し最大 0.9975%（税込み）（売買代金が 75 万円以下の場合は最大 7,455 円（税込み））の国内売買手数料をいただきます。外国の金融商品市場での現地手数料や税金等は国や地域により異なります。外国株式を相対取引（募集等を含む）によりご購入いただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。ただし、相対取引による売買においても、お客様との合意に基づき、別途手数料をいただくことがあります。外国株式は株価の変動および為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。

信用取引には、売買手数料（約定代金に対し最大 1.365%（税込み）（20 万円以下の場合は 2,730 円（税込み）））、管理費および権利処理手数料をいただきます。加えて、買付の場合、買付代金に対する金利を、売付けの場合、売付け株券等に対する貸株料および品賃料をいただきます。委託保証金は、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の額が必要です。信用取引では、委託保証金の約 3.3 倍までのお取引を行うことができるため、株価の変動により委託保証金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。詳しくは、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、等をよくお読みください。

野村証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商） 第 142 号

加入協会／日本証券業協会、（社）日本証券投資顧問業協会、（社）金融先物取引業協会

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法のみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

最近のレポート

- 「決算発表の集中度を利用してサプライズ効果を強化する
多すぎて見えない：決算発表集中は情報の伝達速度を低下させる」
村上 昭博/田村 浩道 (2009.10.16)
- 「米国クオンツマンズリー：2009年10月 ファクターの類似性」(フラッシュ版)
文責：ジョセフ・J・メツリック / 石川 康 他、日本版発行担当:田村 浩道
(2009.10.15)
- 「野村クオンツマンズリーレポート 2009年10月」
田村 浩道/古川 真/石毛 洋子/新谷 理/片山 智代/林 匠/他 (2009.10.14)
- 「野村クオンツパフォーマンスレビュー 2009年3Q」
田村 浩道/石川 康/清水 康弘 他 (2009.10.9)
- 「デリバティブ・マーケット・インサイト 10月号」
内山 朋規/山中 智/進藤 久佳/水門 善之/田村 弘徳/中島 武信/山岸 吉輝
(2009.10.8)
- 「MSCI 定期入れ替え予想 (2009年11月)」
新谷 理 (2009.10.8)
- 「2009年9月野村クオンツセミナー 東証次世代システム移行で何が変わるか」
田村 浩道/大庭 昭彦 (2009.10.6)
- 「アジア株リビジョン戦略」(フラッシュ版)
文責：リコ・クワン / サンディ・リー/清水 康弘、日本版発行担当:田村 浩道
(2009.9.25)
- 「ファクター関連の消失に伴うトレード・アイデア」(フラッシュ版)
文責：ジョセフ・J・メツリック / ジャンボ・フェン、日本版発行担当:田村 浩道
(2009.9.25)
- 「米国クオンツマンズリー：2009年9月 リスクからの解放によるバリュートラップの衰え」(フラッシュ版)
文責：ジョセフ・J・メツリック / 石川 康 他、日本版発行担当:田村 浩道
(2009.9.11)
- 「地域で異なるバリュー投資強化法：バリューと何を組み合わせるか」
文責:ジョセフ・J・メツリック / 石川 康
日本版発行担当:田村 浩道 (2009.9.9)
- 「会計情報で説明できないミスバリューを用いた投資戦略」
石毛 洋子 / 田村 浩道 (2009.9.7)
- 「株式に織り込まれる群集心理
インプライド・コリレーションの動きは9月に対する黄信？」(フラッシュ版)
文責:ジョセフ・J・メツリック / ジャンボ・フェン
日本版発行担当:田村 浩道 (2009.9.4)

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村證券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村證券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村證券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村證券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村證券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

NOMURA GLOBAL QUANTITATIVE STRATEGY TEAM CONTACTS

東京

| | | |
|-------------|-----------------|-----------------------------|
| 田村 浩道 | +81 3 3274 1079 | tamura-0d2v@jp.nomura.com |
| 内山 朋規 | +81 3 3274 1079 | uchiyama-0dk1@jp.nomura.com |
| 石毛 洋子 | +81 3 3274 1079 | arai-1ms4@jp.nomura.com |
| 新谷 理 | +81 3 3274 1079 | shintani-0ggj@jp.nomura.com |
| 古川 真 | +81 3 3274 1079 | furukawa-0g45@jp.nomura.com |
| 大塚 小百合 | +81 3 3274 0924 | miyagi-1n8m@jp.nomura.com |
| 大出 麻実 | +81 3 3274 0924 | ohde-2zrz@jp.nomura.com |
| 村上 昭博 | +81 3 3274 1079 | murakami-0h14@jp.nomura.com |
| 片山 智代 | +81 3 3274 1079 | katayama-1q31@jp.nomura.com |
| 林 匠 | +81 3 3274 1079 | hayashi-0h39@jp.nomura.com |
| 瀧本 祐介 | +81 3 3274 1079 | takimoto-0hk6@jp.nomura.com |
| 加藤 尚子 | +81 3 3274 1079 | katou-2zw8@jp.nomura.com |
| Thomas Chan | +81 3 3274 1079 | chan-2nvy@jp.nomura.com |

Hong Kong

| | | |
|------------------|----------------|-----------------------------|
| Sandy Lee | +852 2252 2101 | sandy.lee@nomura.com |
| Kenneth Chan | +852 2252 2104 | kenneth.chan@nomura.com |
| Tacky Cheng | +852 2252 2105 | tacky.cheng@nomura.com |
| Rico Kwan | +852 2252 2102 | rico.kwan@nomura.com |
| Yasuhiro Shimizu | +852 2252 2107 | yasuhiro.shimizu@nomura.com |
| Desmond Chan | +852 2252 2110 | desmond.chan@nomura.com |

London

| | | |
|----------------------|------------------|---------------------------------|
| Ian Scott | +44 207 102 2959 | ian.scott@nomura.com |
| Inigo Fraser-Jenkins | +44 207 102 4658 | inigo.fraser-jenkins@nomura.com |
| Shanthi Nair | +44 207 102 4518 | shanthi.nair@nomura.com |
| Jane Pearce | +44 207 102 1662 | jane.pearce@nomura.com |
| Mark Diver | +44 207 102 2987 | mark.diver@nomura.com |
| Rishav Dev | +44 207 102 9122 | rishav.dev@nomura.com |
| Saurabh Katiyar | +44 207 102 1935 | saurabh.katiyar@nomura.com |
| Arjun Bhattacharya | +44 207 102 9153 | arjun.bhattacharya@nomura.com |
| Maureen Hughes | +44 207 102 4659 | maureen.hughes@nomura.com |

New York

| | | |
|------------------|-----------------|-----------------------------|
| Joseph J Mezrich | +1 212 667 9316 | joseph.mezrich@nomura.com |
| Yasushi Ishikawa | +1 212 667 1562 | yasushi.ishikawa@nomura.com |
| Antonio Ortega | +1 212 667 1152 | antonio.ortega@nomura.com |
| Junbo Feng | +1 212 667 9016 | junbo.feng@nomura.com |
| Aki Matsui | +1 212 667 9403 | aki.matsui@nomura.com |

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村證券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村證券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります、また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村證券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村證券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村證券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

< **NOMURA Global Quantitative Research** >

< 東 京 > **野村証券 金融工学研究センター**

東京都千代田区大手町 2-2-2 アーバンネット大手町ビル

Tel: (81) 3-3274-0924

Fax: (81) 3-3274-0089

< ロ ン ド ン > **Nomura International plc**

Equity Strategy and Quantitative Research Team

25 Bank Street, London E14 5LS, UK

Tel: (44) 20-7102-4659

< ニ ュ ー ヨ ー ク > **Nomura Securities International, Inc.**

Quantitative Research Department

2 World Financial Center, Building B, New York, NY 10281-1198, USA

Tel: (1) 212-667-9300

Fax: (1) 212-667-1058

< 香 港 > **Nomura International (Hong Kong) Limited**

Asia Research Division

Asia Quantitative Research Department

30/F Two International Finance Centre, 8 Finance Street, Central, Hong Kong

Tel: (852) 2536-1111

Fax: (852) 2536-1786